

第三中学校区における市立小中学校の 適正配置等に関する懇談会だより

第2号 令和3年10月 発行

近年、全国的な少子化等の影響による児童生徒数の減少や、学校施設の老朽化など、学校は様々な課題を抱えています。この懇談会では、将来にわたって、第三中学校区の子どもたちの良好な教育環境を確保し、学校教育の充実を図るため、学校の適正な配置とはどういうものかなど意見交換を行っています。

第1回懇談会では、第三中学校区の現状と課題や、小中一貫教育について理解を深めていただき、第2回懇談会では、第三中学校区の学校適正配置について、お考えいただきました。

なお、第2回懇談会の開催前には先進事例施設見学にも行きました。（詳細は裏面）

★ 第2回懇談会を開催しました！！

開催概要 日時：令和3年10月1日（金）18時～20時 場所：星田会館第4会議室

第2回懇談会では、第三中学校区の学校適正配置について、5年後の学校配置としてどのような配置が望ましいと考えられるか、学校適正配置案やその他参考資料をもとに、参加者の皆さまどうして意見交換を行っていただきました。

【内容】

1. 懇談会の方針・配布資料等について説明
2. 班ごとでの意見交換

～第三中学校区の学校適正配置について（5年後の望ましい学校配置）～

学校で多くの友達をつかってほしいということから学校規模を重視する方、のびのび学校生活を送ってほしいということによって一人当たりの面積確保を重視する方、学校までの通学距離や通学の安全性を重視する方、もしくは、学校と地域の協働が特に重要だと考える方など様々な考え方の方がおられます。

そのような中、異なる地域にお住まいの方や、様々な立場の方が各班に分かれて意見交換を行い、参加者一人ひとりが、5年後の第三中学校区の望ましいと思われる学校配置についてお考えいただきました。

また、将来にわたって子どもたちに良好な教育環境を確保していくために、交野市学校教育審議会において取りまとめられた「学校適正配置を検討する上での基本的な考え方」も紹介しました。

（適正な学校規模・適正な通学距離の確保など）





先進事例施設見学について

懇談会参加者の皆さまに、第三中学校区の学校適正配置にお考えいただくにあたり、施設一体型小中一貫校など、近年増えている新しい学校施設についてもイメージを持っていただくため、以下2つの日程に分けて、ご参加いただける方を対象として先進事例の施設見学を実施しました。

日程	7月27日（火）	7月29日（木）
見学先	京都市立凌風小中学校	京都市立向島秀蓮小中学校
施設形態／学校種別	施設一体型小中一貫校／義務教育学校	
児童生徒数(R3)	698人	860人
見学会参加人数	9人	9人

参加者のご意見・ご感想（一部抜粋）

- ・発足以降10年、教育理念も十分説明を聞き良かった。また、施設も立派で見学してよかった。「地域の活性化を目指し」良い方向性が示せる様話し合えばよいと思った。（凌風）
- ・4・3・2ステージで低学年～高学年までをうまく教育できるすばらしい運営ができていると思った。（凌風）
- ・「地域の子どもたちは地域で育てる。その基本は学校」という考え方は、三中校区、交野でも同じだと思う。（向島秀蓮）
- ・「3い」が半減したという点には注目したい。（向島秀蓮）
※「3い」…いじめ・いたずら・いやがらせ
- ・運動場の狭さはネック。（向島秀蓮）



↑ 凌風小中学校
ランチルーム



← 向島秀蓮小中学校
交流ホール



今後の予定

<第3回 懇談会>

日 時：令和3年11月9日（火）
19時～ ※2時間程度の予定
場 所：星田会館 第4会議室

懇談会は、傍聴できます。

傍聴方法

- 事前申し込みは不要
- 開会5分前までに会場で受付いたします。
- 定員を5名とさせていただきます。

※令和3年8月2日から9月30日まで、大阪府下に緊急事態宣言が発出されていたことから、第2回以降の懇談会の開催日程を変更しています。



お知らせ

- ♪ホームページでは、懇談会の詳細や次回の開催、発行済の懇談会だよりをご覧ください。
- ♪ホームページは、下のURLや右下のQRコードからもアクセスいただけます。

URL <https://www.city.katano.osaka.jp/docs/2021050700021/>

《お問い合わせ》 交野市教育委員会 学校教育部 まなび未来課
電話：072-810-8010（代） FAX 072-892-4800
住所：〒576-0052 交野市私部2丁目29番1号（青年の家1階）
メール：manabi-mirai@city.katano.osaka.jp

